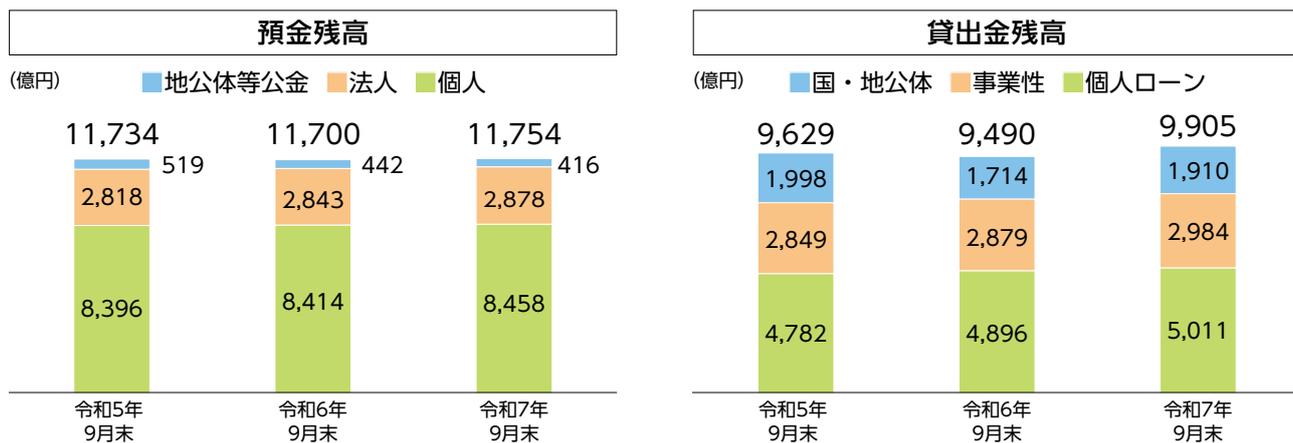


業績の推移

預金・貸出金の状況

預金は、安定した取引基盤の拡充と個人向け・法人向け預金の増強に積極的に取り組みました結果、前年同期比53億円増加して1兆1,754億円となりました。

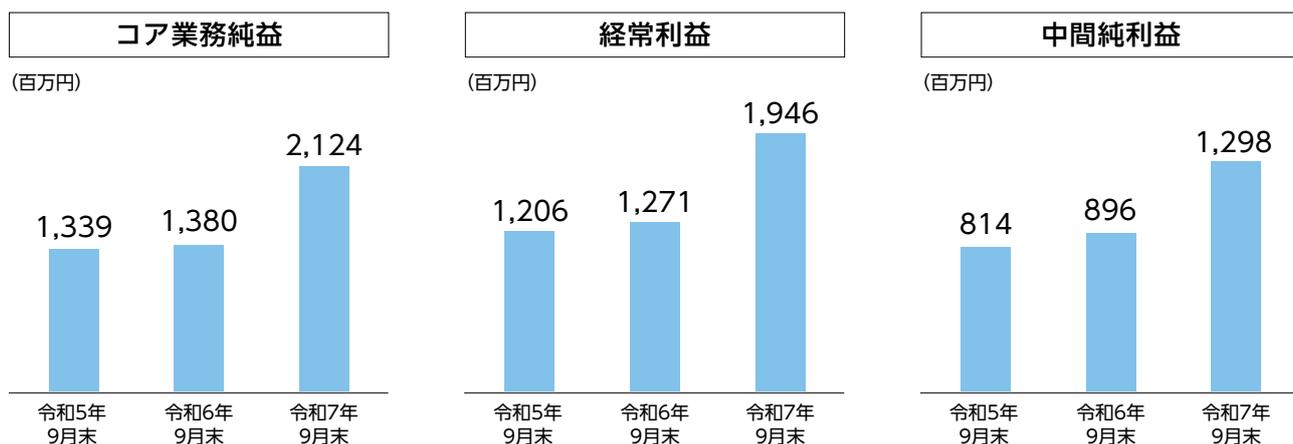
貸出金は、地域の事業者向け貸出や住宅ローンの増強などに積極的に取り組みました結果、前年同期比415億円増加して9,905億円となりました。



損益の状況

コア業務純益は、資金利益が増加しましたことから、前年同期比7億43百万円増加して21億24百万円となりました。

また、経常利益は、前年同期比6億74百万円増加して19億46百万円、中間純利益は、前年同期比4億2百万円増加して12億98百万円となりました。



用語のご説明

● コア業務純益

預金や貸出金、為替業務など、銀行本来の業務から生まれる利益を表した業務純益から、「一般貸倒引当金繰入額」および「国債等債券の損益」を除いたもので、より純粋な銀行本来の業務による利益です。

● 経常利益

経常収益から経常費用を控除した利益で、銀行の経常的な事業活動によって生じた利益です。

● 中間純利益

経常利益から、特別損益や法人税などを調整した利益です。